

ソフィア・アーカイブズ年間活動報告書

2025 年度

目次

I 運営編

1	ソフィア・アーカイブズ運営委員会	
1-1	活動	3
1-2	運営委員一覧（巻末資料1）	3
2	規程の改正	3
3	設置中高アーカイブズ・ワーキンググループの活動	4

II 活動編

1	史資料の収集、整理及び保存	4
1-1	史資料受領（収集）状況	4
1-2	史資料整理状況	4
1-2-1	史資料整理（目録登録、デジタル化など）	4
1-2-2	史資料整理（各種新聞見出し目録登録）	4
2	調査・研究及びその成果の公開	4
2-1	「Sophia Chronicle since 1913」	4
2-2	設置校に係る調査	5
2-2-1	栄光学園中学高等学校	5
2-2-2	六甲学院中学・高等学校	5
2-2-3	広島学院中学・高等学校	5
2-2-4	上智福岡中学高等学校	5
3	展示等の活動	5
3-1	企画展示実績（巻末資料2～3）	5
3-2	マルチマップテーブル（大型モニター）の更新	5
3-3	オンライン企画展	6
3-4	常設展示（図書館9階ソフィア・アーカイブズ内）	7
3-5	その他	7
4	史資料の公開及びレファレンスサービス	7
4-1	オリジナルウェブサイトの開設	8
4-2	ソフィア・アーカイブズデータベースでの公開	8

4-3	『上智大学通信』見出し目録およびPDFの限定公開	8
4-4	レファレンスサービス	8
4-5	見学	8
5	年史等の編纂、その他出版物、印刷物	8
5-1	ソフィア・アーカイブズブックレット	8
5-1-1	ブックレット No.5	8
5-2	印刷物	8
5-2-1	1号館歴史的建造物 建築家マックス・ヒンデルと1号館	8
6	本学院及び設置校の自校史教育に関する事項	9
6-1	学芸員課程との連携	9
6-1-1	博物館実習生受け入れ	9
6-1-2	学芸員課程授業	9
6-2	創立記念プログラム	9
7	その他の活動	9
7-1	各種研修	9
7-1-1	新入職員研修	9
7-2	授業への協力	9
7-2-1	文学研究科史学専攻「西洋史学＜近世特研＞」	9
7-2-2	文学研究科史学専攻「西洋史学＜近・現代特研＞」	9
7-2-3	基盤教育科目「思考と表現」	9
7-3	学外教育機関への協力	10
7-3-1	東京都立小石川中等教育学校職場体験	10
7-3-2	千代田区立麹町中学校職場体験	10
7-4	ソフィア・アーカイブズ創設5周年記念関係（巻末資料4）	10
7-4-1	「写真でたどる上智学院トリビア」の限定公開	10
7-4-2	記念ロゴ制作	10
7-4-3	ノベルティ制作	10
7-5	上智大学戦没者追悼の会（卒業生有志）主催行事への協力	10
7-5-1	戦後80年上智大学戦没者祈りの集い	10
7-5-2	戦没者追悼植樹式	10
7-6	その他（巻末資料5～6）	11
8	構成員	11
9	今後の課題	12
	巻末資料1～6	14

I 運営編

1 ソフィア・アーカイブズ運営委員会

1-1 活動

◇第11回 2025年5月1日開催

- 議題： (1) 2025年度追加展示について
(2) 2024年度決算及び2025年度予算示達・活動方針
(3) その他 他大学との連携

- 報告： (1) 短期大学部閉学に伴うアーカイブ業務委託契約について
(2) 閉学記念誌制作について
(3) 2024年度下半期活動報告
(4) その他

◇第12回 2025年11月27日開催

- 議題： (1) 2026年度企画展示案について
(2) 2026年度予算案について
(3) その他

- 報告： (1) 閉学記念誌進捗状況について
(2) 2025年度上半期活動報告
(3) その他

1-2 運営委員一覧 (巻末資料1)

2 規程の改正

ソフィア・アーカイブズ規程を次の通り改正した。下線部が改正箇所。

新	旧
(運営委員会) 第8条 館長の下に、アーカイブズ運営委員会（以下、「運営委員会」という。）を置く。 第9条 運営委員会の委員は次の者とする。 (1) 館長 (2) 副館長 (3) 事務長 (4) カトリック・イエズス会センター長 (5) <u>イエズス会教育担当理事</u> が指名する者 若干名 (6) 各校の長が指名する者 各1名	(運営委員会) 第8条 館長の下に、アーカイブズ運営委員会（以下、「運営委員会」という。）を置く。 第9条 運営委員会の委員は次の者とする。 (1) 館長 (2) 副館長 (3) 事務長 (4) カトリック・イエズス会センター長 (5) <u>総務担当理事</u> が指名する者 若干名 (6) 各校の長が指名する者 各1名

※以上、2026年2月18日から改正、施行し、遡って2025年6月25日から適用する。

新	旧
(年次計画書及び年次報告書) 第 12 条 館長は、毎年度末に、運営委員会において承認された当該年度の年次報告書及び次年度の活動計画書をイエズス会教育担当理事に提出する。 2 イエズス会教育担当理事は、年次報告書及び次年度活動計画書について、理事長に報告する。	(年次計画書及び年次報告書) 第 12 条 館長は、毎年度末に、運営委員会において承認された当該年度の年次報告書及び次年度の活動計画書を総務担当理事に提出する。 2 総務担当理事は、年次報告書及び次年度活動計画書について、理事長に報告する。

※以上、2026 年 5 月 20 日高等教育常務会にて改正、施行し、遡って 2025 年 6 月 25 日（定時評議員会終了時）から適用する

3 設置中高アーカイブズ・ワーキンググループの活動 特になし。

II 活動編

1 史資料の収集、整理及び保存

1-1 史資料受領（収集）状況（点数）

学内計	学外計	合計
752	205	957

1-2 史資料整理状況（点数）

1-2-1 史資料整理（目録登録、デジタル化など）

目録登録点数(新規)	目録登録点数(遡及) ※業務委託含む	映像・音声メタデータ 入力点数(テープ起 こし含む)	ネガ・写真整理点数	デジタル化点数
957	18,140	6	500	225

1-2-2 史資料整理（各種新聞見出し目録登録）

『VOX SOPHIA』	『上智新聞』	『カトリック新聞』	Die Eiche
1号～2号	608号、特別号、609号	2231号～2376号	1～6号

2 調査・研究及びその成果の公開

2-1 「Sophia Chronicle since 1913」への公開

「Web で知る “Sophia”」をリライトして「Sophia Chronicle since 1913」に後継。（リライト協力：総務局広報グループ）

- ・5 月 14 日掲載 「建物が歴史を継承 —1 号館物語—」

- ・6月13日掲載 「上智大学とダイバーシティ ―男子校から共学化への歴史をたどる―」
- ・9月30日掲載 「あの有名劇団も上智の舞台に。語り継がれる演劇との深い関係性」
- ・11月1日掲載 「始まりは15人の学生から。110年以上の歴史をもつ上智の出発点」
- ・12月1日掲載 「言語を生きた表現へ。創立から続く語劇の伝統」
- ・2026年2月17日掲載 「戦後の学生寮の原点。ひとりの神父が灯した学びの光」

2-2 設置校に関する調査

2-2-1 栄光学園中学高等学校

特になし。

2-2-2 六甲学院中学・高等学校

特になし。

2-2-3 広島学院中学・高等学校

特になし。

2-2-4 上智福岡中学高等学校

特になし。

3 展示等の活動

3-1 企画展示実績（巻末資料2～3参照）

3-1-1 「学長探訪」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：6号館1階展示スペース2、3

会期：2025年5月9日～2025年10月6日

3-1-2 「戦後80年企画展示『上智大生の戦前・戦中・戦後 ―未来につなぐ記憶をあつめて―』」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：図書館1階

会期：2025年7月11日～2025年9月15日

3-1-3 「建築家マックス・ヒンデルと1号館」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：2号館エントランス

会期：2025年7月31日～2025年8月28日※8月6日に展示パネルを追加

3-1-4 「レトロな備品展 キャンパスの一風景の中で」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：6号館1階展示スペース3

会期：2025年10月10日～2026年4月24日

3-1-5 「建築家マックス・ヒンデルと1号館」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：6号館1階展示スペース2

会期：2025 年 10 月 10 日～2025 年 11 月 20 日※10 月 31 日までの終期を延長

3-1-6 「文化財をととして地域と結びなおす」

主催：文学部史学科

場所：6 号館 1 階展示スペース 2

会期：2025 年 11 月 23 日～2026 年 2 月 23 日

3-1-7 「鞠安日出子イコン展『天国の窓』」

主催：カトリック・イエズス会センター

場所：6 号館 1 階展示スペース 2

会期：2026 年 2 月 28 日～2026 年 4 月 24 日

3-2 マルチマップテーブル（大型モニター）の更新

特になし。

3-3 オンライン企画展

第 6 回 「上智の『鷲』とともに ―大学の理想と校章―」

本学の校章で使用しているシンボル「鷲」にまつわるエピソードとシンボルに込められた願いを紹介している。

公開日：7 月 1 日（～公開中）



第7回 「建築家マックス・ヒンデルと上智大学1号館」

本学最古の建築物1号館（1932年竣工）が2024年に「東京都選定歴史的建造物」に選定されたのを機に公開。1号館の歴史的エピソードに加え設計図面も多数公開。ヒンデル建築の特徴的な意匠についても紹介している。

公開日：2026年3月31日（～公開中）



3-4 常設展示（図書館9階ソフィア・アーカイブズ内）

更新なし。

3-5 その他

新入生向け図書館主催展示への資料提供等の協力を行った。

4 史資料の公開及びレファレンスサービス

4-1 オリジナルウェブサイトの開設

オリジナルウェブサイト（日本語）を開設した。コンテンツは次の通り。

- ・ソフィア・アーカイブズについて（ソフィア・アーカイブズとは／館長挨拶／沿革／活動内容・所蔵史資料／学生との協働・地域との連携／各種規程）
- ・ちょこっと歴史探検（エピソード編／年表編）
- ・アーカイブズデータベース
- ・展示（6号館1階展示／ソフィア・アーカイブズ内展示／企画展示／オンライン展示）
- ・刊行物（ブックレット／上智大学史資料集／各種リーフレット）
- ・利用案内（利用案内／資料利用について／利用資格／申込方法／連絡先・申請書の送付先／利用時

間／各種申請書／アクセス)

4-2 ソフィア・アーカイブズデータベースでの公開

閲覧数とダウンロード数は以下の通り。

閲覧数	ダウンロード数
56,109	112

※閲覧数はビューアー画面で閲覧したアイテム数
(のべ件数)

4-3 『上智大学通信』の見出し目録およびPDFの公開

学内教職員限定で創刊号～最終号(第482号)までの全見出し目録および前号のPDFを公開した。

4-4 レファレンスサービス

法人事務文書・特定歴史文書について、利用請求があった際に、利用者の目的に応じたサービス(閲覧・調査)を提供している。史資料閲覧・調査申請数および史資料出納点数は以下の通り。

史資料閲覧・調査申請者数(複写対応含む)・史資料出納点数 ※ファイル一式は1点とカウント

閲覧・調査 申請者数	史資料 出納点数
88	735

4-5 見学

アーカイブズ内展示スペース(自由見学)の見学者数は以下の通り。

※オールソフィアズデー(5月)、オープンキャンパス(8月)開催時の見学者数を含む

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月	年間合計
97	234	30	12	1,511	13	14	74	16	12	9	14	2,036

5 年史等の編纂、その他出版物、印刷物

5-1 ソフィア・アーカイブズブックレット

(1)上智学院および設置各校の歴史、(2)イエズス会員を含む関係者の事績に関わること、(3)ソフィア・アーカイブズの活動内容に関する事等を日英併記で明らかにすることによって、教育・研究に寄与し、社会の未来に貢献することを目的としている。刊行後はリポジトリにて電子版を公開している。

5-1-1 ブックレット No.5

『上智大学史―創立と初期の歩み 改訂版 The Early Years of SOPHIA UNIVERSITY Revised Edition』ソフィア・アーカイブズ編集グループ 2024-2025 年編、田中アユ子訳、2025 年 9 月 30 日。(150 部)

5-2 印刷物

5-2-1 『1号館歴史的建造物 建築家マックス・ヒンデルと1号館』

企画展開催にあわせて制作。初版8月1日発行 1,000部、増刷8月29日発行 1,000部

6 本学院及び設置校の自校史教育に関する事項

6-1 学芸員課程との連携

6-1-1 博物館実習生受け入れ

期間：12月12、15日～18日（合計約40時間）

学芸員課程担当教員：加賀谷真梨准教授

受入人数：1人

作業内容：業務紹介、展示・所蔵資料案内、学生運動の資料群を使用した目録作成、ソフィア・アーカイブズの広報用ショート動画の制作（アーカイブズウェブサイトで公開）

6-1-2 学芸員課程授業

実施日：12月4日

人数：40人

内容：館長、副館長講話、ソフィア・アーカイブズの業務紹介、所蔵資料の展示と紹介、アーカイブズ内見学

6-2 創立記念プログラム

実施日：11月1日

プログラム：苦難の過去から展望する未来：上智大学と戦争・平和・責任

内容：動画制作班と街歩き班に分かれて事前調査を実施。当日は各班の学生による発表に加えて、ナカイ・ケイト名誉教授による講演を行った（ハイブリッド形式）。ナカイ・ケイト名誉教授の講演資料およびプログラム内容については当アーカイブズのウェブサイトにて公開中。街歩き班が発表した資料は一般公開用として印刷物を準備中。

7 その他の活動

7-1 各種研修

7-1-1 新入職員研修

実施日：4月17日

研修内容：ソフィア・アーカイブズの業務紹介、大学の歴史動画上映（創立100周年記念の動画）、動画の感想の共有、アーカイブズ内見学

7-2 授業への協力

協力依頼を受けて支援をしている科目は次の通り。

7-2-1 文学研究科史学専攻「西洋史学 <近世特研>」

実施期間：春学期（4月16日～7月23日）

指導教員：坂野正則教授

目的：アーカイブズを活用した実習事業の一環

7-2-2 文学研究科史学専攻「西洋史学 <近・現代特研>」

実施期間：秋学期（10月3日～2026年1月16日）

指導教員：森田直子准教授

目的：アーカイブズを活用した実習事業の一環

7-2-3 基盤教育科目「思考と表現」

実施期間：春学期・秋学期

担当教員：相田 豊 特任助教

目的：上智大学について、学生が個々の関心に合わせたテーマを選び、自らの力で主体的に調査をこなしてレポートを作成する

7-3 学外教育機関への協力

7-3-1 東京都立小石川中等教育学校職場体験

実施日：6月12日

受入人数：4人

内容：業務紹介、大学のロゴ入りグッズなどの採寸、目録作成、封入などのアーカイブズ業務体験

7-3-2 千代田区立麹町中学校職場体験

実施日：11月26日

受入人数：3人

内容：業務紹介、大学周辺の街歩き、散策マップ作成

7-4 ソフィア・アーカイブズ創設5周年記念関係（巻末資料4参照）

7-4-1 「写真でたどる上智学院トリビア」の公開

内容：上智学院の歴史などに関する豆知識を学院内限定「ソフィア掲示板」にて毎週火曜日公開し、合計50テーマを公開した。

7-4-2 記念ロゴ制作

ソフィア・アーカイブズ創設5周年を記念誌、次のロゴを制作した。

7-4-3 ノベルティ制作

内容：A4版オリジナルクリアファイル（ピンク版1,000枚、緑版2,000枚）を制作し、オープンキャンパス等の各種イベントにて配布した。

7-5 上智大学戦没者追悼の会（卒業生有志）主催行事への協力

7-5-1 戦後80年上智大学戦没者祈りの集い

実施日：10月21日

場所：聖イグナチオ教会マリア聖堂および同アルペホール

協力内容：戦没者情報の調査協力、写真・資料提供、当日の記録（写真撮影および録画）

7-5-2 戦没者追悼植樹式

実施日：2026年3月17日

場所：7号館横（西側）小路

協力内容：当日の記録（写真撮影および録画）



7-6 その他

- ・新入生向け図書館ツアーの一環としてソフィア・アーカイブズ内を案内（4月8日～10日）
- ・オールソフィアンズデー（ASF）プログラムへの参加（6号館1階智恵の樹付近にてヨゼフ・ピタウ元学長写真展、学内ツアーの見学先として開放）（5月25日）
- ・オープンキャンパスプログラムへの参加（「上智を知るならここからスタート」と題して2日間開放、述べ約1500名来室、8月2日、3日）（巻末資料5参照）
- ・ベーゼンドルファー・ピアノコンサート（学生有志主催、ソフィア・アーカイブズ協力、12月24日）（巻末資料6参照）

8 構成員

館長 北條勝貴（文学部史学科教授）
 副館長 木村増夫（上智学院理事）
 事務長 後藤暁子（学芸員／司書有資格者）

主幹 三輪義彦（7月～）

チームリーダー 大塚幸江（准認証アーキビスト／準デジタルアーキビスト有資格者）

嘱託職員 崎山みき（学芸員／准認証アーキビスト有資格者）

臨時職員 4名 ※短期含む

個人業務委託契約 1名

9 今後の課題

1) 施設の拡充：所蔵スペースの確保、展示室の拡大

ソフィア・アーカイブズの運営においては、スペースの確保が大きな課題の一つである。アーカイブズは図書館資料とは異なり、資料の入替を前提とせず、収集した史資料が継続的に蓄積されていく性質を有している。このため、保管スペースの確保は不可欠である。

さらに、2025年度には学院全体の文書保存規程の更新が行われ、史資料の収集は今後さらに進展することが見込まれる。このため、将来的な需要を見据えた保管スペースの確保が急務である。

一方、展示スペースについても課題がある。現在、所蔵史資料を展示できるまとまったスペースは限られており、学内各所に分散している。また、その一部は業務時間内のみ閲覧可能な状況にとどまっている。外部来訪者への対応やオープンキャンパス、新入生・新任教職員の研修等において、これらの展示スペースが学院の歴史を紹介する場として活用される機会も増加している。学内外への発信力強化の観点より、一定規模の展示スペースの確保・拡充を進める必要がある。

2) 人材（専門的知見を有するアーキビストを含む）の適正配置

2025年度末現在、当アーカイブズには館長・副館長・事務長のほか、3名の職員が在籍しているが、実際の運営は、事務長以下の職員4名（嘱託職員1名を含む）と数名のアルバイト、ならびに外部委託によって担われている。

当アーカイブズは設立当初より事務部局として位置づけられているものの、活動の継続に伴い、経験を有する学芸員やアーキビストが常駐していないことによる、調査・研究活動に加え、展示の企画・実施等にも支障が生じており、業務遂行にも制約がある。また、職員構成の高齢化が進んでおり、安定的な運営および知見・ノウハウの継承も課題である。

今後は、専門的知見を有するアーキビストの関与を強化するとともに、若手職員の配置を進め、アーカイブズ機能の充実と業務体制の安定化を図る必要がある。

3) 規程の整備

アーカイブズに関する諸規程（ソフィア・アーカイブズ規程およびソフィア・アーカイブズ所蔵文書利用等規程）はすでに制定されている。しかし、情報公開法の適用対象とならない私立大学においては、保有情報の公開と個人情報の保護の両立に配慮した運用が求められている。

このため、本学の実態に即した資料公開に関するガイドラインを整備する必要がある。まずは内規として策定し、運用を通じて課題を整理するとともに、判断手続を明確化するフローチャートなどの整備を進めることが望まれる。

4) 設置校のアーカイブおよび地域との連携

上智大学以外の設置各校の史資料の整理・保存は重要な課題である。各校の状況把握には努めているものの、地理的条件や人的・財政的制約により、十分な連携体制の構築には至っていない。

今後は、学芸員課程履修生や卒業生の協力を含め、設置各校と連携した取組体制の整備を進める必要がある。一方で、各校担当者の業務状況から、調整に時間を要する点が課題である。

また、大学周辺地域との連携も重要である。地域の個人宅や企業等に所在する関係資料の把握・共有に向けて、教育委員会、博物館、文書館等との協働を進めることが求められる。これにより、史資料の保存と活用の両面を強化し、地域社会への貢献につなげることが期待される。

■資料1 ソフィア・アーカイブズ運営委員会委員

役割	氏名	所属		備考
委員長	北條 勝貴	文学部史学科教授、ソフィア・アーカイブズ(館長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第1号	
副委員長	木村 増夫	理事、ソフィア・アーカイブズ(副館長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第2号	
委員	酒井 陽介	カトリック・イエズス会センター長	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第4号	
委員	加賀谷真梨	文学部准教授	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	矢島 基美	人事担当理事	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	飯島 真里子	外国語学部英語学科教授	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	グラムリッヒー岡 ベティーナ	国際教養学部国際教養学科教授	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	ウェッセルズデヴィッド	上智大学名誉教授	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	柴野 京子	文学部新聞学科教授	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	角田 佑一	神学部神学科准教授	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	杉山 美紀	総務局総務グループ(事務長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	7月から総務局長
委員	飯塚 由美子	総務局広報グループ(事務長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	土持 和久	中等教育事務室(事務長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第5号	
委員	山田 宏幸	栄光学園中学高等学校(事務統括)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第6号	
委員	置村 公男	六甲学院中学校・高等学校	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第6号	
委員	三谷 淳	広島学院中学校・高等学校(副校長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第6号	
委員	田川 理彩	上智福岡中学高等学校	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第6号	
委員	鈴木 雅人	上智大学短期大学部(事務長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第6号	
委員	後藤 暁子	ソフィア・アーカイブズ(事務長)	ソフィア・アーカイブズ規程第9条1項第3号	
事務局	三輪 義彦	ソフィア・アーカイブズ		2025年7月～
事務局	大塚 幸江	ソフィア・アーカイブズ		
事務局	崎山 みき	ソフィア・アーカイブズ		

■資料 2 企画展示実績(大学公式ホームページより)

3-1-1「学長探訪」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：6号館1階展示スペース2、3

会期：2025年5月9日～2025年10月6日

ARTICLES | ニュース お知らせ

企画展「学長探訪」を開催中です



展示スペース2：歴代学長の研究分野などを紹介

6号館1階展示スペースにて、企画展「学長探訪」を開催しています。

今年で創立112年をむかえる上智大学は、その歴史の中で17名の学長が就任し校務をつかさどってきました。本展示では、歴代学長の研究分野や今まであまり知られていなかった、日常生活での一面を、ソフィア・アーカイブズ所蔵の史資料を通して紹介しています。この展示を通じ、歴代学長の新たな一面を発見しその人間性に触れることで、より親しみを感じていただければ幸いです。



展示スペース3：初代～第3代学長に關わる史資料や、歴代学長の写真などの展示

展示スペース2の展示では、上智大学の校舎をモデルにした建物の窓に歴代学長の写真を配置し、研究分野などを紹介しております。展示スペース3では、初代～第3代学長の専門に關わる貴重な史料、大学生活の一場面での生き生きとした写真、そして心に残ることばも紹介しています。



第2代学長ヘルマン・ホイヴェルス神父による「羅川ガランシア夫人」の日本



大澤利雄南富蔵所蔵（第3代学長土橋八千太郎文書より）

[ポスターはこちら](#)

展示詳細情報

- 場 所：6号館（ソフィアタワー）1階展示スペース2および展示スペース3
- 期 間：2025年5月9日～9月30日
※期間は変更の可能性もございます
- 主 催・問合せ：上智学院ソフィア・アーカイブズ exhibition_archives (at) ml.sophia.ac.jp

開 館：日曜日・祝日
※大学の定める休日、6号館開館時は見学不可

教育 研究 学生生活 入学案内 大学概要

お問い合わせ アクセス ご寄付 検索 メニュー

企画展 卒業生の方 一般・社会人の方

2025.05.20

3-1-2 「戦後 80 年企画展示『上智大生の戦前・戦中・戦後 ―未来につなぐ記憶をあつめてー』」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：図書館 1 階

会期：2025 年 7 月 11 日～2025 年 9 月 15 日

ARTICLES ニュース プレスリリース

戦後80年企画展示「上智大生の戦前・戦中・戦後-未来につなぐ記憶をあつめて-」を開催します

当時の上智生が残した記録を中心に激動の時代を読み解く

上智大学（東京都千代田区、学長：杉村 美紀）では、アジア太平洋戦争終結から80周年を迎える今夏、戦後80年企画展示「上智大生の戦前・戦中・戦後―未来につなぐ記憶をあつめて―」を開催します。

戦争体験者が少なくなる中、若い世代にとって、戦争を現実の出来事として想像することが難しくなっています。本展では、上智学院ソフィア・アーカイブズ所蔵の当時の写真に加え、能力戦体制下の教育動向や卒業式答辞といった史料を通して、激動の時代を生きた学生たちの体験を浮かび上がらせようと試みています。

また、卒業生から寄贈・提供された寄せ書き入りの日章旗や千人針のほか、出征する学生の遺書や抑留経験者の遺品、晩年の書簡なども展示。こうした資料を手がかりに、自由に考え、学ぶことの重要性和平和の尊さについて再考する場を提供します。



展示資料より「軍事教練中の学生集合写真」

展示概要

名称	戦後80年企画展示「上智大生の戦前・戦中・戦後―未来につなぐ記憶をあつめて―」
会期	2025年7月11日（金）～9月15日（月・祝）
時間	10:00～17:00（平日・土日祝共通）※8月31日（日）は休館
場所	上智大学四谷キャンパス 中央図書館1階 展示スペース
展示資料数	22点（予定）
入場方法	申込不要・入場無料
企画展URL	https://www.sophia.ac.jp/jp/article/news/announcement/250707_exhibition/
主催	上智学院ソフィア・アーカイブズ

教育 研究 学生生活 入学案内 大学概要

校の方からのお問合せ E-mail: exhibition_archives@ml.sophia.ac.jp
電話: 03-3238-3294 (平日9時～17時)

お問い合わせ

上智学院広報グループ

E-mail: sophiapr-co@sophia.ac.jp 電話: 03-3238-3179

お問い合わせ

2025.07.10

[X](#) [f](#) [G](#) [P](#)

3-1-3 「建築家マックス・ヒンデルと1号館」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：2号館エントランス

会期：2025年7月31日～2025年8月28日※8月6日に展示パネルを追加

ARTICLES | ニュース | お知らせ

企画展「建築家マックス・ヒンデルと1号館」 開催中です



上智大学四谷キャンパスの1号館は、2024年6月に「東京都選定歴史的建造物」に選定されました。これを記念して、1号館を設計したスイス人建築家マックス・ヒンデル（Max Hinder）についての展示と1号館を中心としたヒンデル建築の特徴や魅力を公開します。大正から昭和初期にかけて日本各地のカトリック教会を設計したヒンデルによるドイツ風の学校建築の一つとして是非ご覧ください。図面も多数公開いたします。

展示期間中は、展示場所近くにて1号館の建築上の特徴を説明したリーフレットも配布しております。リーフレットを手にしながら1号館の見学も可能です(*)。

大学に建っている建物に注目し、ヒンデル建築のこだわりや魅力を発見してみてください。

(*教室内の見学はご遠慮ください)

- 展示場所：上智大学四谷キャンパス 2号館エントランス壁面
※1号館は2号館エントランスの向かい側になります
- 会期：開催中～2025年8月28日（木）

教育 ▾ 研究 ▾ 学生生活 ▾ 入学案内 ▾ 大学概要 ▾

EN 言語 対象者別 アクセス ご寄付 検索 メニ

ソ
フィ
ア
大
学

問い合わせ

上智学院ソフィア・アーカイブズ

メールアドレス：exhibition_archives@ml.sophia.ac.jp

#企画展 #一般・社会人の方

2025.08.07



リーフレットはこちら [PDF](#) [📄](#)

3-1-4 「レトロな備品展 キャンパスの一風景の中で」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：6号館1階展示スペース3

会期：2025年10月10日～2026年4月24日

3-1-5 「建築家マックス・ヒンデルと1号館」

主催：ソフィア・アーカイブズ

場所：6号館1階展示スペース2

会期：2025年10月10日～2025年11月20日※10月31日までの終期を延長

ARTICLES | ニュース お知らせ

企画展「レトロな備品展 キャンパスの一風景の中で」、「建築家マックス・ヒンデルと1号館」を同時開催中です

四谷キャンパス6号館（ソフィアタワー）1階展示スペースでは2つの企画展「レトロな備品展 キャンパスの一風景の中で」、「建築家マックス・ヒンデルと1号館」を開催しています。ぜひご覧ください。

「レトロな備品展 キャンパスの一風景の中で」

ソフィア・アーカイブズでは学内で使用されていた古い備品や用品も大切に保管しています。今回の展示ではそれらから、タイプライターや手動計算機、電話交換機などを展示しています。使われていた時代背景や使い方の解説を読みながらご覧いただけます。

- 展示場所：6号館（ソフィアタワー）1階展示スペース
- 会期：2025年10月10日 ～ 2026年4月24日(予定)
- 展示物点数：5点



「建築家マックス・ヒンデルと1号館」

上智大学の1号館はスイス人建築家マックス・ヒンデルによって設計されたドイツ風の学校建築で1932年に建てられました。ヒンデルは大正から昭和初期にかけて日本各地でカトリック教会を設計した建築家です。本展示では、2024年6月に「東京都選定歴史的建造物」に選定された1号館の建築上の特徴や歴史的なエピソードを紹介します。図面も2点公開します。

- 展示場所：6号館（ソフィアタワー）1階展示スペース
- 会期：2025年10月10日 ～ 10月31日（予定）

※この展示は2025年7月～8月に開催した企画展の縮小版です
※授業期間中ですので教室内の見学はご遠慮ください



展示場所：6号館（ソフィアタワー）1階展示スペースについて

- 開 館：平日・土曜日 10：00～17：00
※予約不要・入場無料・自由見学
- 閉 館：日曜日・祝日

教 育 研 究 学 生 生 活 入 学 案 内 大 学 協 賛

ソフィア・アーカイブズ
メール：exhibition_archives[at]ml.sophia.ac.jp

ポスターはこちら

- レトロな備品展 キャンパスの一風景の中で
- 建築家マックス・ヒンデルと1号館

*企画展
2025.10.15

Twitter Facebook Instagram YouTube

3-1-6 「文化財をととして地域と結びなおす」

主催：文学部史学科

場所：6号館1階展示スペース2

会期：2025年11月23日～2026年2月23日

ARTICLES ニュース お知らせ

企画展「文化財をととして地域と結びなおす」を開催中です



6号館1階展示スペースにて、企画展「文化財をととして地域と結びなおす」を開催しています。

1960年代、千葉県東側臨海部の長生郡にて、本学史学科を母体とする学内学会 上智大学史学会と、学生のサークル 史学研究会により、考古学・歴史学・民俗学にまたがる総合調査が行われました。

1968年に最終報告書を刊行、本調査は一段落を迎えましたが、未だ成果のすべてを公開しないままに、収集された貴重な史資料は倉庫の奥へ「死蔵」され、次第に忘れ去られてゆきます。

しかし、それから50年が過ぎた2017年、千葉県一宮町教育委員会からの問い合わせをきっかけに、再びこの調査に照明が当てられました。そうして、研究者・学生・地域社会が協働、「青春の思い出」を作ろうと調査に打ち込んでいた当時の学生たちの姿や、彼らを期待をもって見守っていた地域の人びとの様子が明らかになってきたのです。



本展示では、当時収集された考古遺物や史資料を通して調査の概要を紹介しつつ、地域の人びとや卒業生へのインタビューからその具体相を探ります。また、来歴不明の文化財にあらためてメタ・データを付与する〈再物語り化〉の経過を整理し、大学が地域に関わる意味、責任について考えます。

展示概要

■ 会期

2025年12月5日～2026年2月20日
※年末年始、6号館閉館時は見学不可

■ 場所

6号館1階（ソフィアタワー）1階展示スペース

■ 入場方法

申込不要・入場無料・自由見学

■ 主催

上智大学文学部史学科

■ 問合せ

dhistory@sohnia.ac.jp

教育 研究 学生生活 入学案内 大学概要

言語 対象者別 アクセス ご寄付 検索

2025.12.10

企画展 史学科 文学部

3-1-7 鞠安日出子イコン展「天国の窓」

主催：カトリック・イエズス会センター

場所：6号館1階展示スペース2

会期：2026年2月28日～2026年4月24日

ARTICLES | イベント | 終了したイベント

鞠安日出子イコン展「天国の窓」



上智大学
SACRAMENTUM UNIVERSITY

鞠安日出子イコン展
天国の窓

Hideko Maria
Exhibition of Ikons
Windows of Heaven

2026.
2.28 ▶ 4.24

会場 2号館1階ロビー & 6号館1階
Entrance Hall, Bldg. #2 & Bldg. #6

主催 上智大学カトリック・イエズス会センター
協賛 上智大学メディア・コミュニケーションセンター
お問い合わせ: sakaki@seijaku.ac.jp 03-3238-4043

月曜閉館
イコン画家 鞠安日出子 Hideko Maria
(1949 年 山口県生まれ)。
1962 年 東京大学文学部国文学専攻。
1990 年 東京大学文学部国文学専攻。
1995 年 東京大学文学部国文学専攻。
1998 年 東京大学文学部国文学専攻。
1999 年 東京大学文学部国文学専攻。
2000 年 東京大学文学部国文学専攻。
2001 年 東京大学文学部国文学専攻。
2002 年 東京大学文学部国文学専攻。
2003 年 東京大学文学部国文学専攻。
2004 年 東京大学文学部国文学専攻。
2005 年 東京大学文学部国文学専攻。
2006 年 東京大学文学部国文学専攻。
2007 年 東京大学文学部国文学専攻。
2008 年 東京大学文学部国文学専攻。
2009 年 東京大学文学部国文学専攻。
2010 年 東京大学文学部国文学専攻。
2011 年 東京大学文学部国文学専攻。
2012 年 東京大学文学部国文学専攻。
2013 年 東京大学文学部国文学専攻。
2014 年 東京大学文学部国文学専攻。
2015 年 東京大学文学部国文学専攻。
2016 年 東京大学文学部国文学専攻。
2017 年 東京大学文学部国文学専攻。
2018 年 東京大学文学部国文学専攻。
2019 年 東京大学文学部国文学専攻。
2020 年 東京大学文学部国文学専攻。
2021 年 東京大学文学部国文学専攻。
2022 年 東京大学文学部国文学専攻。
2023 年 東京大学文学部国文学専攻。
2024 年 東京大学文学部国文学専攻。
2025 年 東京大学文学部国文学専攻。
2026 年 東京大学文学部国文学専攻。

6号館
2号館

FEB 28
2026
— **APR 24**
2026

場所
2号館1階ロビーおよび6号館1階

主催
カトリック・イエズス会センター

2026.01.08





■資料 3 企画展示(ちらし・ポスター)

企画展

学長探訪

Presidents of Sophia University

— Their Specialty and Daily Lives—







1st

ヘルマン・ホフマンS.J.

(1873.10.18 - 1957.11.18)

【学歴】 1901.3 - 1927.7

【専門】 哲学、神学、ドイツ語

【所属】 本学員

Hermann Hoffmann, S.J.

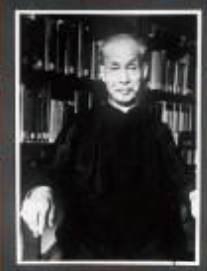
(b. 1. Oct 1873, d. 11. Nov 1957)

(Chair: Philosophy / Theology / German)

Administration, Faculty of Literature

写真とことばで辿る、

上智大学歴代学長の専門と素顔




会期 2025年5月9日(金)～9月30日(火) ※予定

平日・土曜 10:00～17:00 ※予約不要・入場無料

場主 所：上智大学 6号館（ソフィアタワー）1階展示スペース

主 催：上智学院ソフィア・アーカイブズ

ア ク セ ス JR中央線四ツ谷駅／東京メトロ丸ノ内線・南北線四ツ谷駅から徒歩3分

お問い合わせ：Tel 03-3238-3294



交通アクセスと
キャンパスマップは
こちらからご覧いただけます



お問い合わせ・
ご意見・ご感想などは
こちらからどうぞ

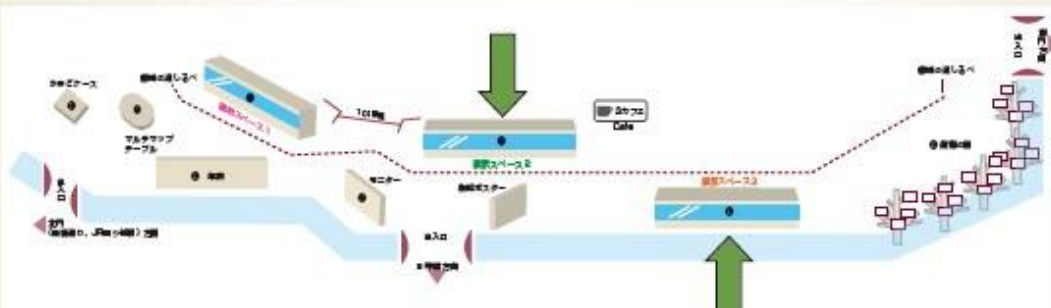
1913年の開校から 今日までの学長と就任期間

上智大学歴代学長：

SJ：イエズス会の神父 (Society of Jesus)

- | | | |
|--------|-------------------------------------|-------------------|
| ■ 初代 | ヘルマン・ホフマンSJ Hermann Hoffmann, S.J. | (就任期間：1913～1937年) |
| ■ 第2代 | ヘルマン・ホイヴェルスSJ Hermann Heuvers, S.J. | (就任期間：1937～1940年) |
| ■ 第3代 | 土橋八千太SJ Tsuchihashi Yachita, S.J. | (就任期間：1940～1946年) |
| ■ 第4代 | 村上直次郎 Murakami Naojirō | (就任期間：1946～1953年) |
| ■ 第5代 | 大泉 孝SJ Ōzumi Takashi, S.J. | (就任期間：1953～1968年) |
| ■ 第6代 | 守屋美賀雄 Moriya Mikao | (就任期間：1968～1975年) |
| ■ 第7代 | ヨゼフ・ピタウSJ Joseph Pittau, S.J. | (就任期間：1975～1981年) |
| ■ 第8代 | 柳瀬睦男SJ Yanase Mutsuo, S.J. | (就任期間：1981～1984年) |
| ■ 第9代 | 横口倫介 Hashiguchi Tomosuke | (就任期間：1984～1987年) |
| ■ 第10代 | 土田将雄SJ Tsuchida Masao, S.J. | (就任期間：1987～1993年) |
| ■ 第11代 | 大谷啓治 Ōtani Keiji | (就任期間：1993～1999年) |
| ■ 第12代 | ウィリアム・カリーSJ William Currie, S.J. | (就任期間：1999～2005年) |
| ■ 第13代 | 石澤良昭 Ishizawa Yoshiaki | (就任期間：2005～2011年) |
| ■ 第14代 | 滝澤 正 Takizawa Tadashi | (就任期間：2011～2014年) |
| ■ 第15代 | 早下隆士 Hayashita Takashi | (就任期間：2014～2017年) |
| ■ 第16代 | 暲道佳明 Terumichi Yoshiaki | (就任期間：2017～2025年) |
| ■ 第17代 | 杉村美紀 Sugimura Miki | (就任期間：2025年～) |

展示場所：上智大学6号館（ソフィア・タワー）1階
展示スペース2、3



戦後80年 企画展示

上智大生の 戦前・戦中・戦後 —未来につなぐ記憶をあつめて—

本展示では、アジア・太平洋戦争の終結から80年の節目として、戦前・戦中・戦後の上智大生の学生生活の記憶を、記録を通じて振り返ります。

自由に考え学ぶことが可能である社会の大切さ、命の尊さ、平和の大切さについて、ともに考える機会となれば幸いです。



会 期：2025年7月11日（金）～9月15日（月）※予定
<8/31（日）は除く>
平日・土日・祝日の10時～17時
場 所：上智大学中央図書館1階展示スペース
主 催：上智学院ソフィア・アーカイブズ
アクセス：JR四ッ谷駅・東京メトロ四ッ谷駅から徒歩3分
お問い合わせ：Tel: 03-3238-3294 (平日9時～17時)
e-mail: exhibition_archives@ml.sophia.ac.jp



四谷キャンパスへ
アクセス



四谷キャンパス内
マップ

企画展 戦後80年 上智大生の戦前・戦中・戦後 ー未来につなぐ記憶をあつめてー

展示品目一覧

	資料名	年代	形態	所蔵
Ⅰ.戦前期	学内で軍事教練査問を受ける予科1・2年生	1931（昭和6）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	軍事教練 野外演習	年代不明	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	軍事教練中の学生集合写真	年代不明	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ（卒業生より提供）
	教育勅語	年代不明	巻物（現物）	ソフィア・アーカイブズ
	聖訓	1934（昭和9）年	小冊子（現物）	ソフィア・アーカイブズ（卒業生より寄贈）
	「式日に於ける教育勅語奉読等に関する件」	1935（昭和10）年	文書（複写）	ソフィア・アーカイブズ
	新入生記念写真	1940（昭和15）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
Ⅱ.戦中期	教育勅語奉読式	1942（昭和17）年 ～1943（昭和18）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	卒業生答辞	1942（昭和17）年	書状（現物）、写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	キャンパス内で行われた出陣学徒壮行会	1943（昭和18）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	出征する学生による遺書	1943（昭和18）年	書状（複写）	上智大学戦没者追悼の会提供
	日章旗（寄せ書き入り）	年代不明	布製（現物）	ソフィア・アーカイブズ（卒業生より寄贈）
	千人針	年代不明	布製（現物）	ソフィア・アーカイブズ（卒業生より寄贈）
	上智大学商学部第二十八回卒業記念アルバムより一部写真	1944（昭和19）年 卒業アルバム	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ（卒業生より寄贈）
Ⅲ.戦後期	1945（昭和20）年4月13日の大空襲による焼け跡	1945（昭和20）年	写真パネル	Xavier University Archives
	上智大学を訪問した従軍司祭たち	1945（昭和20）年	写真パネル	Xavier University Archives
	戦後の新校地	年代不明	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	戦後間もない頃の卒業記念写真	1947（昭和22）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ（卒業生より提供）
Ⅳ.戦後70年を経て、80年をむかえて	戦後70年 上智大学戦没者追悼ミサ	2015（平成27）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	戦後70年 上智大学戦没者を偲ぶ会 写真	2015（平成27）年	写真パネル	ソフィア・アーカイブズ
	戦後80年 抑留・引揚体験者の遺品から：復員時の援護通帳、総理大臣からの感謝状など	1947（昭和22）年 2011（平成23）年	文書、書状（現物）	上智大学戦没者追悼の会より提供
	戦後80年 学生時代の戦争体験を語る手紙	2014（平成26）年	書状（現物）	上智大学戦没者追悼の会より提供

企画展

建築家マックス・ヒンデルと 1 号館



現在の1号館(北側)

1号館が 2024 年 6 月に「東京都選定歴史的建造物」に選定されたのを記念して、企画展を開催します。



民家の屋根越しに見る1号館(北側)

場所：上智大学 2 号館 エントランス壁面

会期：2025/7/31(木) ~ 2025/8/28(木)

※8/6(水)からは 1 号館の歴史やヒンデルに関わるエピソードについて追加展示を行います

1号館はスイス人建築家マックス・ヒンデルによって設計されたドイツ風の学校建築です。ヒンデルは大正から昭和初期にかけて日本各地でカトリック教会を設計しました。

本展示では、1号館の建築上の特徴や歴史的なエピソードに加え、多数の図面も公開します。本展示を通じて、1 号館の魅力やヒンデル建築の魅力を発見してください。

※会期中 1 号館の見学も可能です(教室内を除く)

主催：上智学院 ソフィア・アーカイブズ

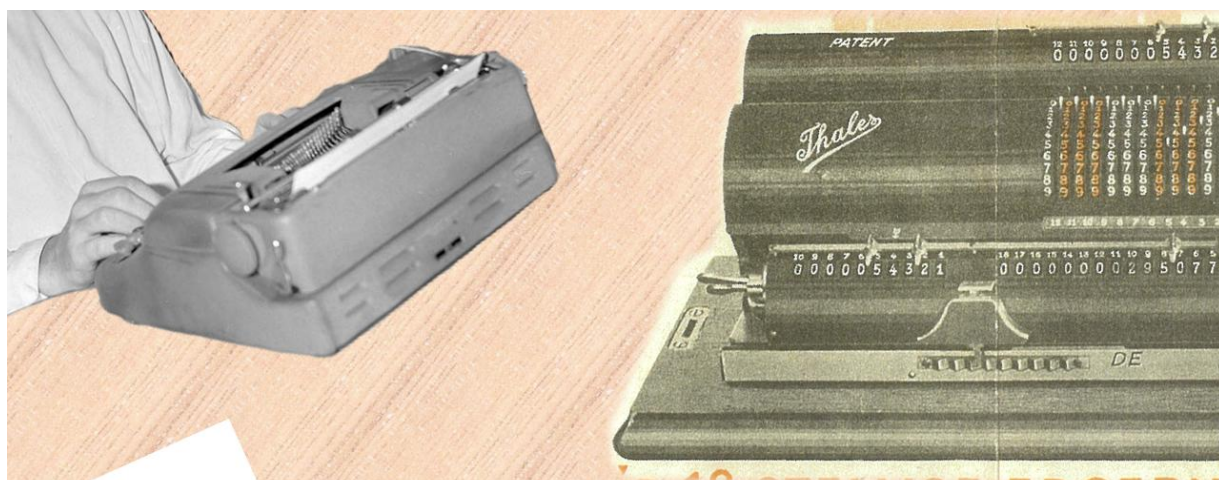
問い合わせ：03(3238)3294(平日9時~17時)

exhibition_archives@ml.sophia.ac.jp

問い合わせ用 QR コードはこちら→



JR または東京メトロ四谷駅から徒歩 3 分



備品展

キャンパスの一風景の中で

ソフィア・アーカイブズが所蔵している「備品・物品」と、その「もの」が活躍した時代を覗いてみませんか？

会 期： 2025年10月8日(水)～2026年4月24日(金) *予定
平日・土曜 10:00～17:00
予約不要・入場無料

場 所： 上智大学6号館(ソフィア・タワー)1階展示スペース

主 催： 上智学院ソフィア・アーカイブズ

アクセス： JR中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線

/ 四ッ谷駅 麹町口・赤坂口から徒歩3分

お問合せ： Tel 03-3238-3294

企画展

建築家マックス・ヒンデルと 1 号館

※2025 年 7 月～8 月に開催した企画展の縮小版です



現在の1号館(北側)



民家の屋根越しに見る1号館(北側)

場所: 上智大学 6 号館 1 階 展示スペース
会期: **2025/10/8**(水) ~ **2025/10/31**(金)

1号館はスイス人建築家マックス・ヒンデルによって設計されたドイツ風の学校建築です。ヒンデルは大正から昭和初期にかけて日本各地でカトリック教会を設計しました。本展示では、1号館の建築上の特徴や歴史的なエピソードに加え図面も公開します。本展示を通じて、1号館の魅力やヒンデル建築の魅力を発見してください。

※授業期間中ですので教室内の見学はご遠慮ください

主催: 上智学院 ソフィア・アーカイブズ

問い合わせ: 03(3238)3294(平日 9 時～17 時)

exhibition.archives@ml.sophia.ac.jp

問い合わせ用 QR コードはこちら→



主催 上智学院ソフィア・アーカイブズ

電話:03(3238)3294(平日 9 時～17 時)



Reconnecting with the Community Through Cultural Heritage: Academic Research by the History Department, Sophia University, in the 1960s.

文化財

をと
しを
てお

地域

と

結

おび
すな

1960年代 千葉県東側の臨海部、
学生・教員・地域の協働によって、
考古・歴史・民俗にまたがる総合調査が行われた。

実施したのは、学内学会：上智大学史学会と、
学生サークル：史学研究会。
地域の期待を背負った調査は、
最終報告書の刊行をもって終了したが、
学内に収蔵された文化財、調査資料は、
そののち日の目をみることなく忘れられた。



いま、かつての調査が調査され、
再び3者が協働するなか、何がみえてくるのか。
現段階での成果を報告する。

文学部史学科特別展示

2025 12/5 Fri. ~
2026 2/20 Fri.

上智大学
四谷キャンパス
6号館1階
展示スペース



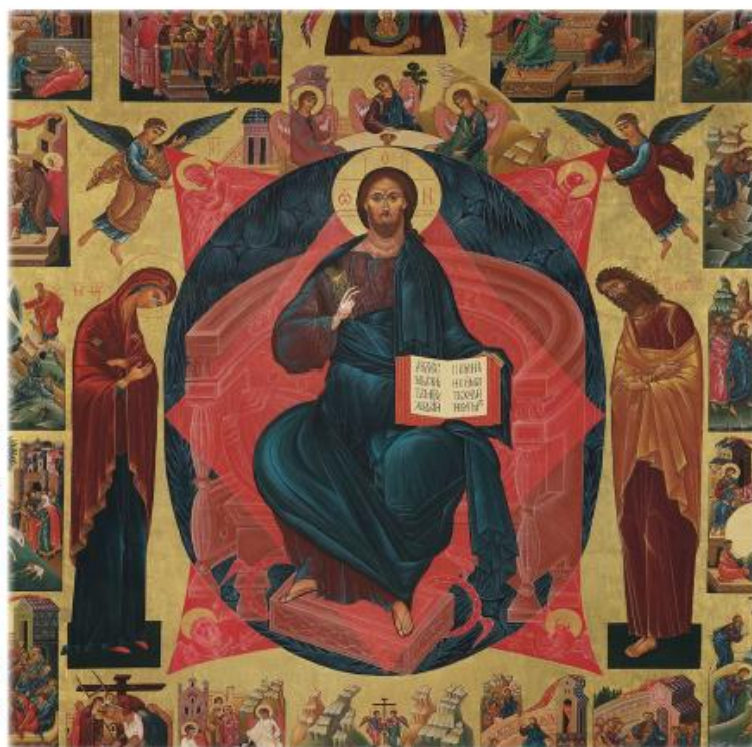
予約不要 入場無料 自由見学

※ 平日・土曜 10:00～17:00
※ 年末年始、および6号館閉館時は見学不可

【主催・お問い合わせ】上智大学文学部史学科

●住所 : 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学四谷キャンパス7号館10階
●e-mail : dhistory@sophia.ac.jp ●担当：北條勝貴

天国の窓



鞠安 日出子 イコン展

Hideko Maria

Exhibition of Ikons

Windows of Heaven

作者紹介

イコン画家 鞠安日出子 Hideko Maria
1940年長野県生まれ、
1962年東京学芸大学美術科卒業、
日本美術院展入選2回、春の院展入選6回、
大調和会展受賞2回、ブロードウェイ大賞展一席

入場無料・申込不要

2026.

2.28 SAT ▶ 4.24 FRI

会場 2号館1階ロビー & 6号館1階
Entrance Hall, Bldg. #2 & Bldg. #6



主 催：上智学院カトリック・イエズス会センター
共 催：上智学院ソフィア・アーカイブズ
お問い合わせ：catholic-co@sophia.ac.jp 03-3238-4161

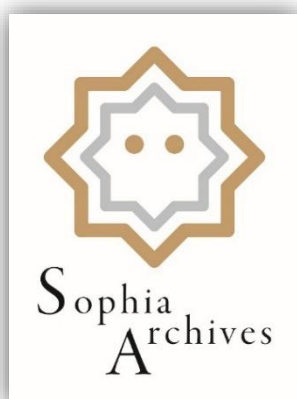


■資料 4 ソフィア・アーカイブズ創設 5 周年記念関係

7-4-1「写真でたどる上智学院トリビア」の公開 ※学内教職員限定公開



7-4-2 記念ロゴ制作



7-4-3 ノベルティ制作

A4 版クリアファイル ピンク版（左）と緑版（右）



■資料 5 その他(オープンキャンパスプログラムへの参加)



■資料 6 その他(ベーゼンドルファー・ピアノコンサート)



第2回
クリスマスピアノ
コンサート
～ベーゼンドルファーの調べ～

12/24(水)

ショパン/『ワルツ Op.64-2』
ショパン/『ノクターン Op.9-2』
アラン・メンケン/『A Whole New World』

※曲目は予告なく変更になる場合がございます。
※ロビーでの開催につきまして、座席によって演奏者が見えづらい場所、音が聴きづらい場所がございます。
ご了承いただけますと幸いです。

開場14:30 | 開演15:00 | 閉演15:30予定
上智大学四谷キャンパス
6号館(ソフィアタワー)1階エントランス(麹町大通り側ロビー)

入場無料/事前申込不要

主催:学生有志
協力:上智学院ソフィア・アーカイブス
問い合わせ先:bosendorferpiano@outlook.jp